



# 志摩市総合教育センター

～確かな学力をつけるために～



子どもの育ちや学びの支援

本年度も小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。問題例の紹介とともに調査結果についてお知らせします。

## 全国学力・学習状況調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(「令和4年度 全国学力・学習状況調査に関する実施要項」より抜粋)

## 調査の結果から児童生徒の学力・学習状況について分析しました

教科の調査問題について、正答率80%以上であったものを(O)、40%以下であったものを(▲)としてその中の一部を紹介します。

### 小学校 国語

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

(O)必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える問題。  
(▲)文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける問題。

(▲)文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける問題。

#### 【正答例】

わたしの文章のよさは、今年がんばりたいことを伝えるために、南さんの話や、さいばい委員の活動で反省したことを書いたり、運動委員として進めたい新たな活動を、最後のだん落に具体的に書いたりしたところですよ。

※この問題の正答率は、38.4%です。約6割の子が、条件を満たす文章を書くことに課題があります。

(問い)島谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが島谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。  
(条件)  
○「文章2」のよさを書くこと。  
○「文章2」から言葉や文を取り上げて書くこと。  
○六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【伝え合いの様子の一部】  
島谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わるかな。  
川口さん 伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにして書いてきたからね。  
島谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。  
川口さん 最後の段落がいいね。なぜかという、最初の段落の内容をより具体的に書いているから、今年がんばろうとしていることがよく伝わってきたよ。  
島谷さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。  
(伝え合いが続く)

【文章2】は省略します

3 島谷さんは、川口さんと「文章2」を読み合い、感想を伝え合いました。次の「伝え合いの様子の一部」をよく読み、あとの問いに答えましょう。

#### つよみ

**よわみ** 必要なことを質問して話の中心を捉えることはおおむねできていますが、感想や意見を伝え合うを通して自分の文章のよさを見つけることに課題が見られます。

**対応** 内容や記述などに見られる具体的な「よさ」を見つける学習を学年の発達段階に応じて行っていきます。



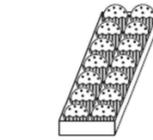
### 小学校 算数

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

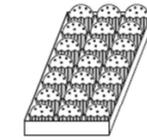
(O)乗法の計算をする問題。  
(▲)割合に関する問題。

(O)乗法の計算をする問題

1 カップケーキが、下のように売られています。1箱14個入りで1050円のAセットと、1箱21個入りで1470円のBセットがあります。



Aセット(14個入り)  
1050円



Bセット(21個入り)  
1470円

(1)ゆうとさんは、Aセットを4箱買うことにしました。Aセット4箱分の代金を求める式は、 $1050 \times 4$ です。

$1050 \times 4$ を計算しましょう。

【正答】4200 ※この問題の正答率は91.6%です。基本的な計算をする力はおおむね身についています。

#### つよみ

**よわみ** 算数の基本的な知識や技能はおおむね身につけていますが、数量が変わっても割合は変わらない等、割合に関する問題に課題が見られます。

#### 対応

割合の学習では、日常の具体的な場面と関連づけて考える活動を行っていきます。

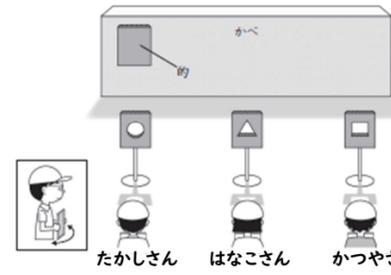


### 小学校 理科

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

(O)問題解決のための道筋を考え、自分の考えを持つ問題。  
(▲)日光の進み方を問う問題。

(▲)日光の進み方を問う問題



たかしさん はなこさん かつやさん

3 たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、的あてゲームをしました。

左の図のように、3人とかべの間に、それぞれ円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

(1)3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることができるのはだれですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 たかしさん 2 はなこさん 3 かつやさん 4 全員

【正答】3 ※この問題の正答率は24.8%です。日光が直進することへの理解に課題があります。

#### つよみ

**よわみ** 問題を解決するための道筋を考えることはおおむねできていますが、学んだ知識を実際の自然の現象と関連付けて考えることに課題が見られます。

#### 対応

知識を習得する学習場面においては、実際に活動し、結果を確かめながら学んでいきます。



# 中学校 国語

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

(○)文脈に即して漢字を正しく読む問題。  
※正答率40%以下の問題はありませんでした。

(○) 文脈に即して漢字を正しく読む問題

2ニ 線部①と線部②のひらがなを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。  
草を取り①のぞく ②よろこんでいる

**【正答】 ①除 ②喜**

※①の正答率は88.5%，②の正答率は77.9%です。文脈に即して漢字を正しく書くことはおおむねできています。

つよみ

よわみ 漢字を正しく書くなど、言葉に対する知識や技能はおおむね身につけていますが、自分の考えをまとめて伝えることに課題があります。

対応

自分の考えを伝えるときは、聞き手に応じて伝え方を工夫したり、考えの根拠を明確にして伝えたりする学習を行っています。



# 中学校 数学

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

(○)確率の意味を問う問題。  
(▲)一次関数の変化の割合を問う問題。

(▲) 一次関数の変化の割合を問う問題

4 右のアからエまでの表は、 $x$ が $y$ の一次関数である関係を表しています。この中から、変化の割合が2であるものを1つ選びなさい。

ア

$x$	...	-6	-4	-2	0	2	4	6	...
$y$	...	-11	-7	-3	1	5	9	13	...

イ

$x$	...	-6	-4	-2	0	2	4	6	...
$y$	...	-5	-3	-1	1	3	5	7	...

ウ

$x$	...	-6	-4	-2	0	2	4	6	...
$y$	...	-2	-1	0	1	2	3	4	...

エ

$x$	...	-6	-4	-2	0	2	4	6	...
$y$	...	-7	-4	-1	2	5	8	11	...

**【正答】 ア**

※この問題の正答率は38.3%です。約6割の生徒が変化の割合についての理解が十分ではありません。

つよみ

よわみ 確率に関する知識や技能はおおむね身につけていますが、一次関数に関する問題や、筋道立てて考える問題に課題があります。

対応

基礎的な知識を身につけるために繰り返し学習内容を復習する活動を設けたり、与えられた条件を整理し、まとめたりする活動を設けたりしてきます。



# 中学校 理科

平均正答率は、全国平均よりやや下回りました。

(○)化学変化に関する問題。  
(▲)力の働きに関する問題。

(▲) 力の働きに関する問題

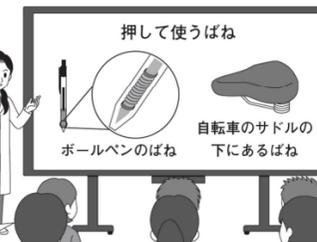
5 ばねを押すとき、加える力の大きさとばねが縮む長さの関係について、理科の授業で科学的に探究しました。(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

押して使うばねを探究する場面

ばねののびは、加える力の大きさと比例の関係がありました。

ばねは、生活の中で押して使うことが多いですね。

ばねを押すときも、比例の関係が成り立つのかな。



ノートの一部

【課題】

ばねが縮む長さは、加える力の大きさに比例するか。

【実験の計画】

図1の装置をつくり、ばねに加える力の大きさを変化させたときのばねの長さを3回測定して平均をとり、ばねが縮む長さを計算してグラフに表す。

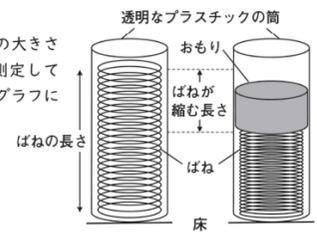


図1

力の大きさ(N)	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5
ばねの長さ(cm)	10.0	8.0	6.0	4.0	4.0	4.0
縮む長さ(cm)	0	2.0	4.0	6.0	6.0	6.0

【考察】

.....

つよみ

よわみ 化学変化に関する知識はおおむね身につけていますが、力の働きに関する知識及び技能の活用に課題があります。

対応

実験などの体験的な学習活動ではその結果を考察する活動を充実させます。

(1) 図2のように、ばねにのせたおもりが静止したとき、矢印で表したおもりにはたらく重力とつり合う力を、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

また、選んだ力の説明として適切なものを、下の力からケまでの中から1つ選びなさい。

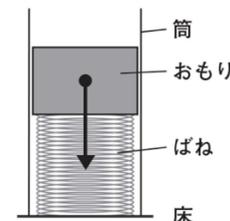
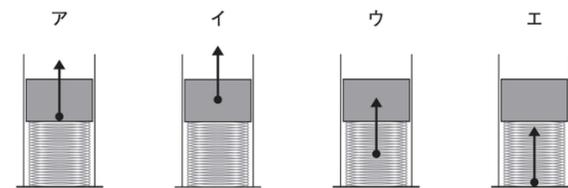


図2 おもりにはたらく重力



- カ おもりがばねを押す力
- キ ばねがおもりを押す力
- ク おもりが床を押す力
- ケ 床がおもりを支える力

**【正答】 つり合う力 → ア  
つりあう力の説明 → キ**

※この問題の正答率は8.9%です。多くの生徒が静止している物体に働く重力とつり合う力についての理解に課題があります。

志摩市総合教育センターでは、教職員研修を充実させ、授業力の向上に取り組んでいます。今後も、子どもたちの「強み」を伸ばし「弱み」を克服できるような学習のあり方について、学校とともに考えていきます。10月号では、学習習慣や生活習慣に関する調査「児童生徒質問紙」の調査結果を紹介いたします。

問い合わせ：志摩市総合教育センター TEL 52-0280

※調査問題は、国立教育政策研究所のウェブサイトから抜粋いたしました。すべての問題は、同サイトからご覧いただけます。

